

波乗弁財天像：押切

市指定有形文化財

造立：享保12年（1727）

頭上に鳥居と蛇神を置く弁財天座像。

この石仏の弁財天の様子は、荒れる川の波に乗っているように見える。

八手には左手から第一手：宝珠、輪宝、弓、財宝を表す蔵の鍵、右手第一手から宝剣、三叉戟、宝棒、羅索を持っている。上部に日、月、台座に波頭が彫られている。

荒川から取水している用水を守る水神であり、村人の五穀豊穡を願う思いが込められている。

